



## メール誤送信事故を起こさないために

2018年8月27日公表

2018年8月31日改正

**JIPDEC**

一般財団法人日本情報経済社会推進協会  
プライバシーマーク推進センター



# 目次

---

- はじめに
- メール誤送信事故の現状
- 主な事故の例
- メール誤送信事故のパターン
- 主な事故対策の例
- 対策を効果的に行うためのポイント
- ご参考



## はじめに(1)

個人情報が漏えいすると、どうなりますか？



ご本人の権利利益が侵害される場合があります



会社の社会的信用が低下します



## はじめに(2)

メールアドレスは個人情報に該当する場合があります



メールアドレスの漏えいも個人情報の漏えいです

BCCとTO/CCの設定ミスによる誤送信  
メールアドレスがある本文の誤送信、など

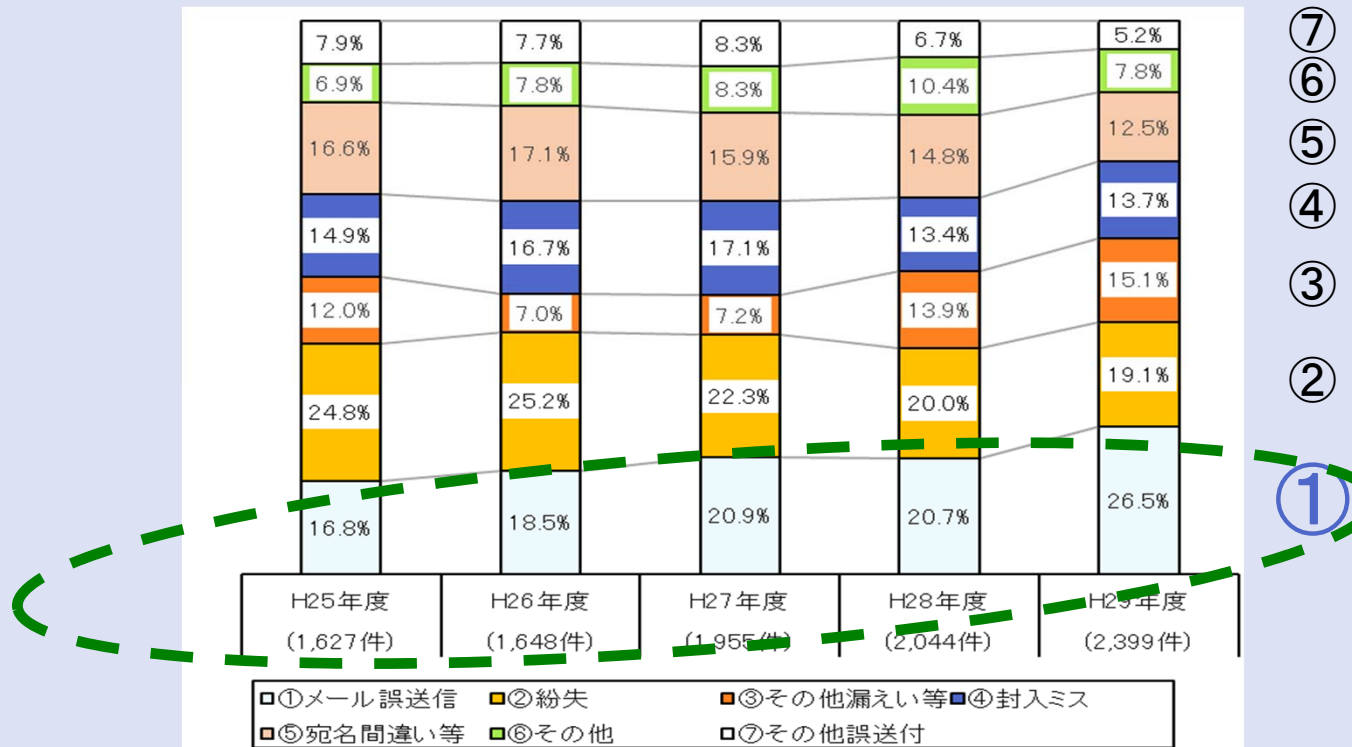
(注)個人情報保護委員会「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」「2-1 個人情報」参照。



# メール誤送信事故の現状

- メール誤送信事故が事故全体に占める割合は増加傾向。

## 原因別事故報告件数の推移

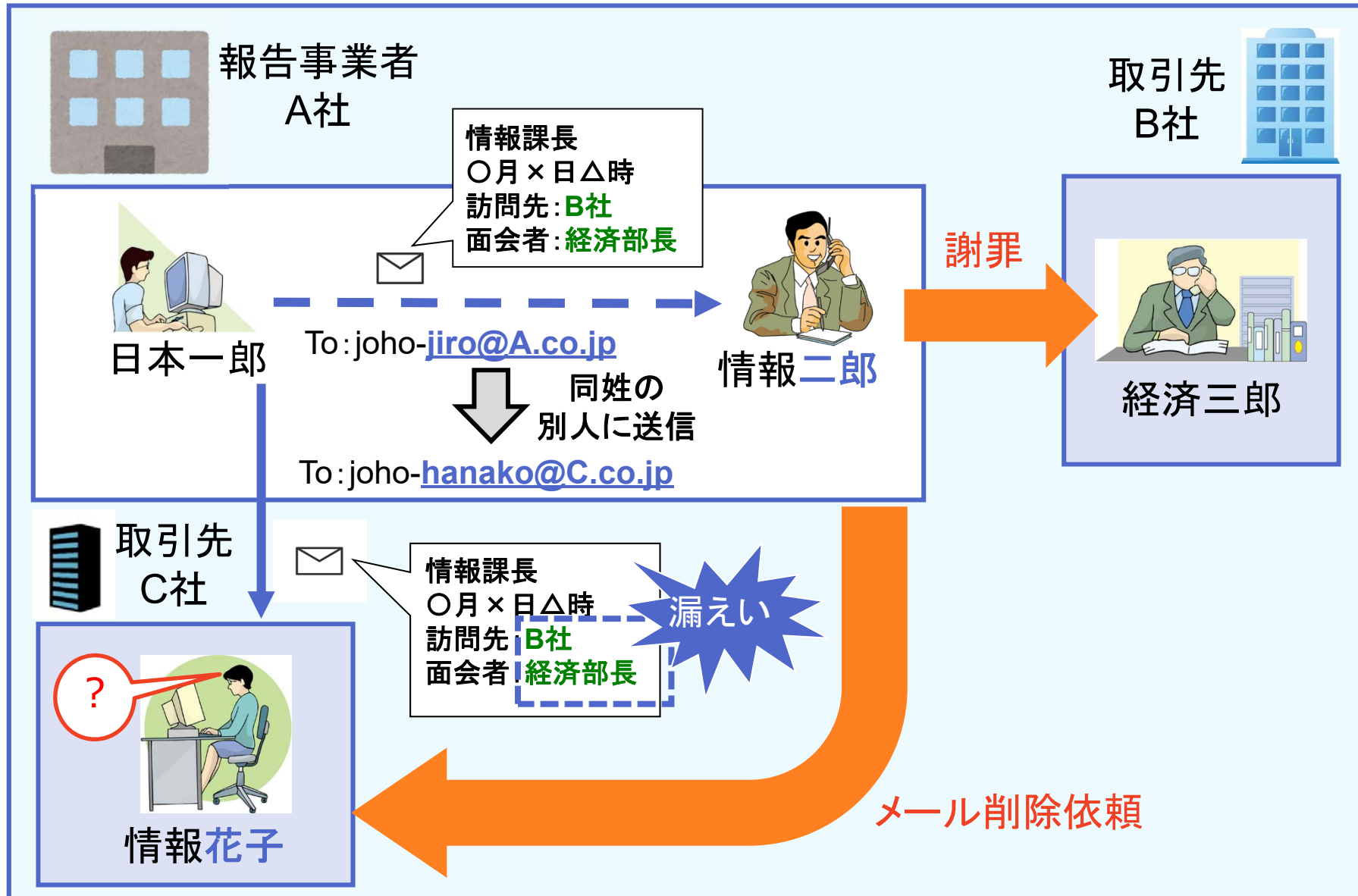


(注)「宛名間違い等」とは書類送付時における宛名間違い等をいう。

[報告書]図表2からの引用

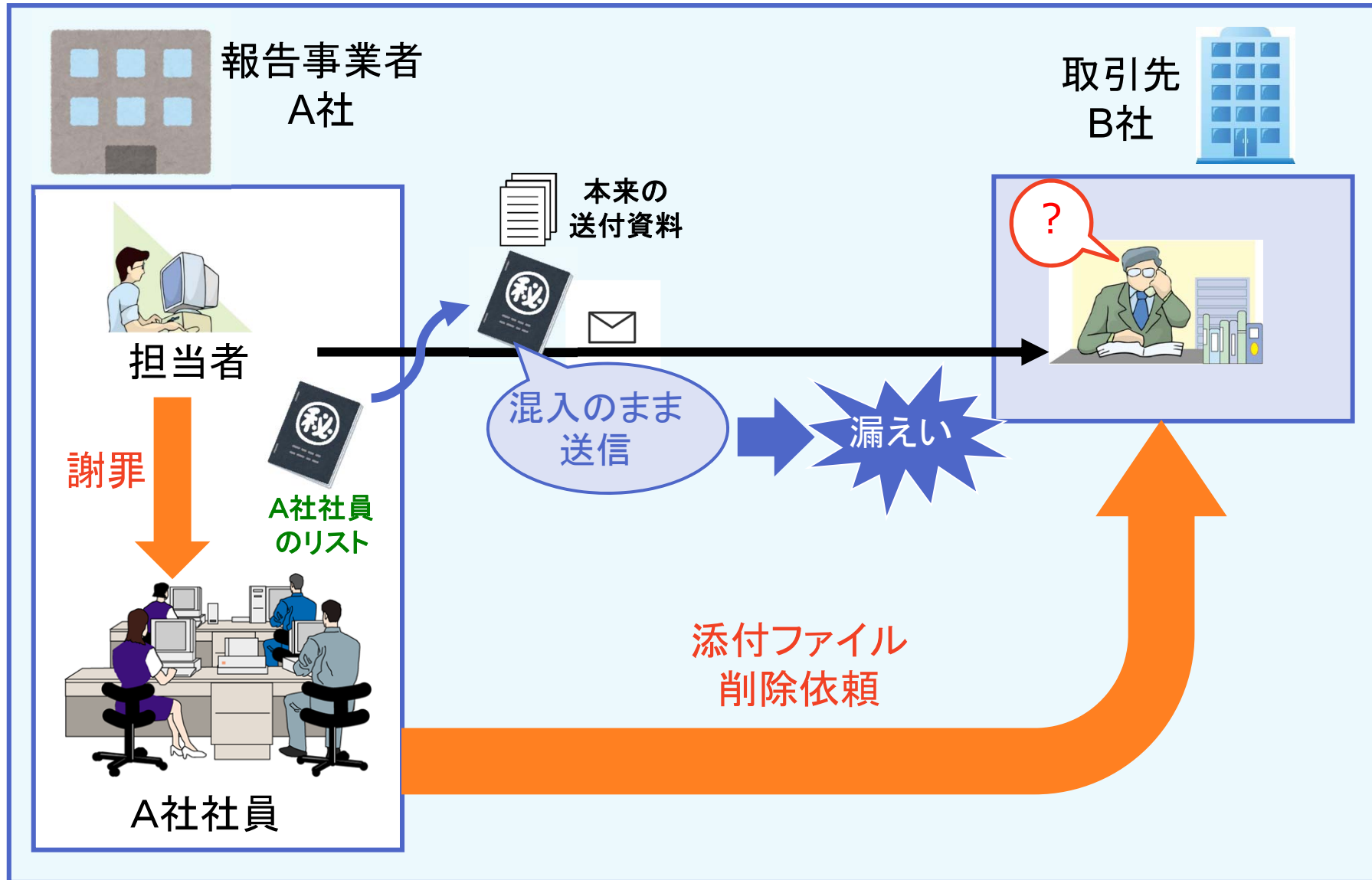


# 主な事故の例①: メール宛名間違い



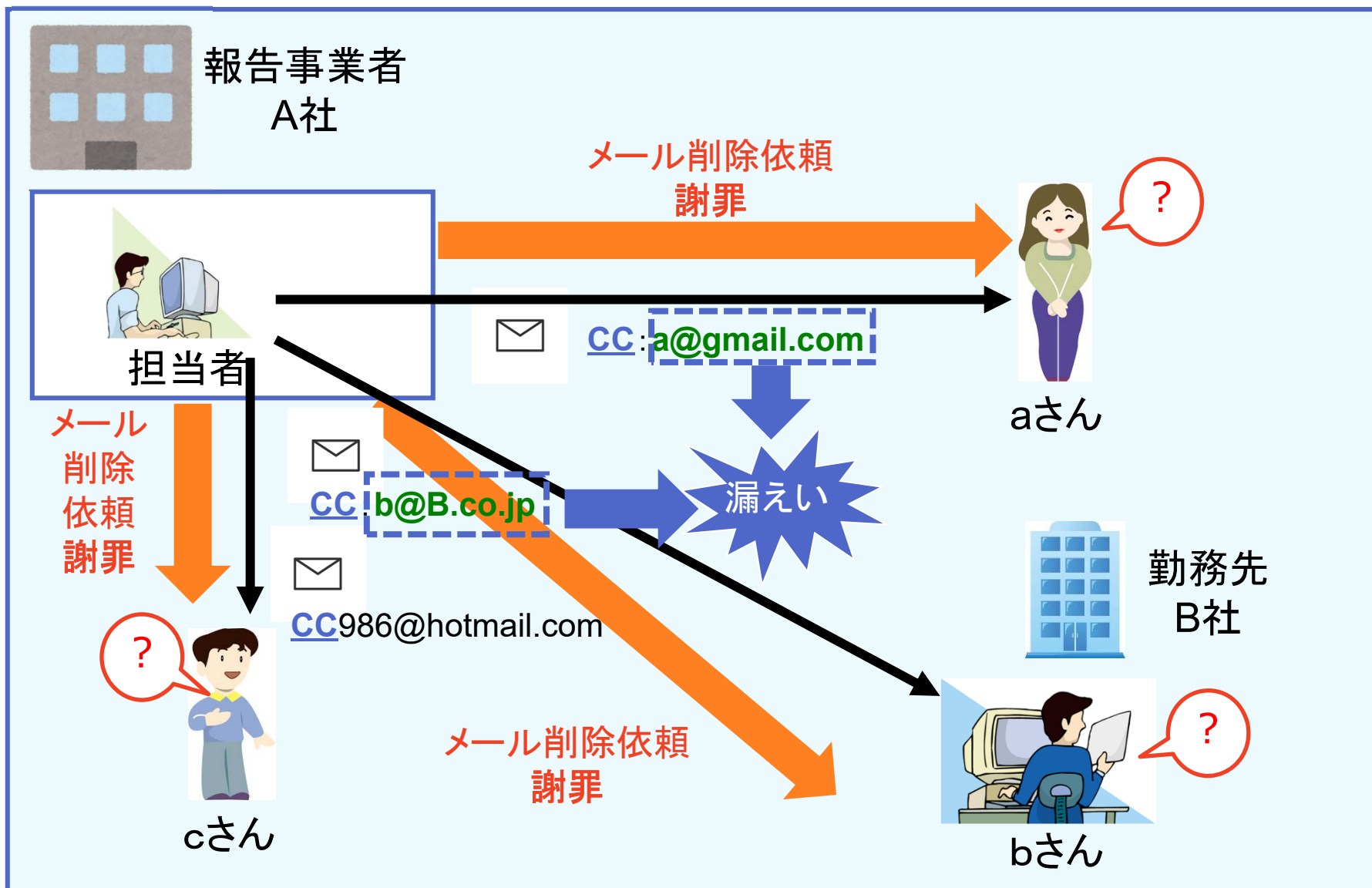


# 主な事故の例②: ファイルの添付ミス





# 主な事故の例③: BCCとTO/CCの誤り







# メール誤送信事故パターン

## メール宛名間違い

- ・同姓の別人に送信
- ・オートコンプリート機能による間違い
- ・宛名データのコピー&ペーストの間違い
- ・宛名のデータベースの誤り、など

## ファイルの添付ミス

- ・他人の個人情報が入力されたファイルを添付
- ・添付ファイルの取り違い

## BCCとTO/CCの誤り

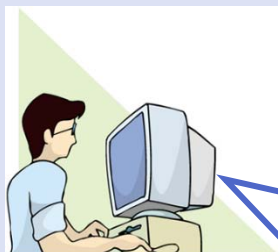
- ・BCC送付予定先のメールアドレスが流出



# 主な事故対策の例(1)

## ■ メール送信前確認の徹底

### ①メール送信前に

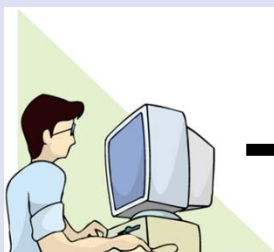


#### 【確認事項】

- ・メールアドレスは正しいか
- ・BCCとTO/CCを間違えていないか
- ・宛名は正しいか
- ・メール本文内の個人情報正しいか
- ・添付ファイルは正しいか、など

### ②確認できたらメール送信

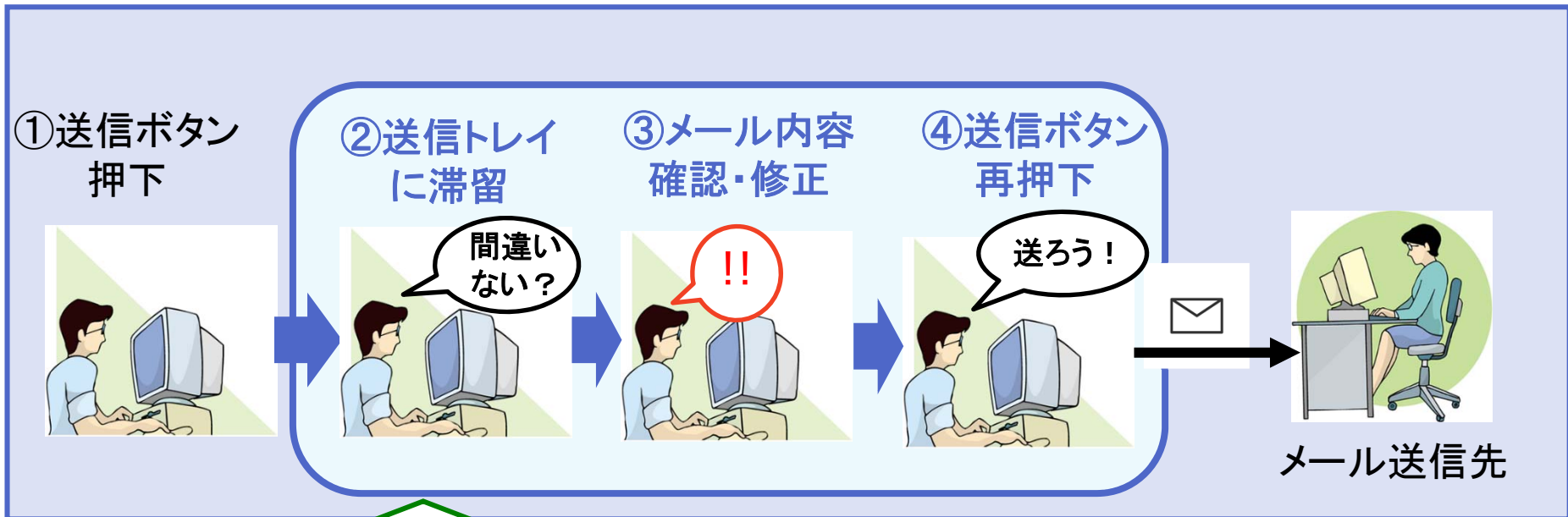
メール送信先





# 主な事故対策の例(2)

## ■ メーラーの設定変更



メーラーの  
設定変更

### Outlook2016の場合

#### メッセージの送信

既定の重要度レベル(I): !x 標準

既定の秘密度レベル(N): 標準

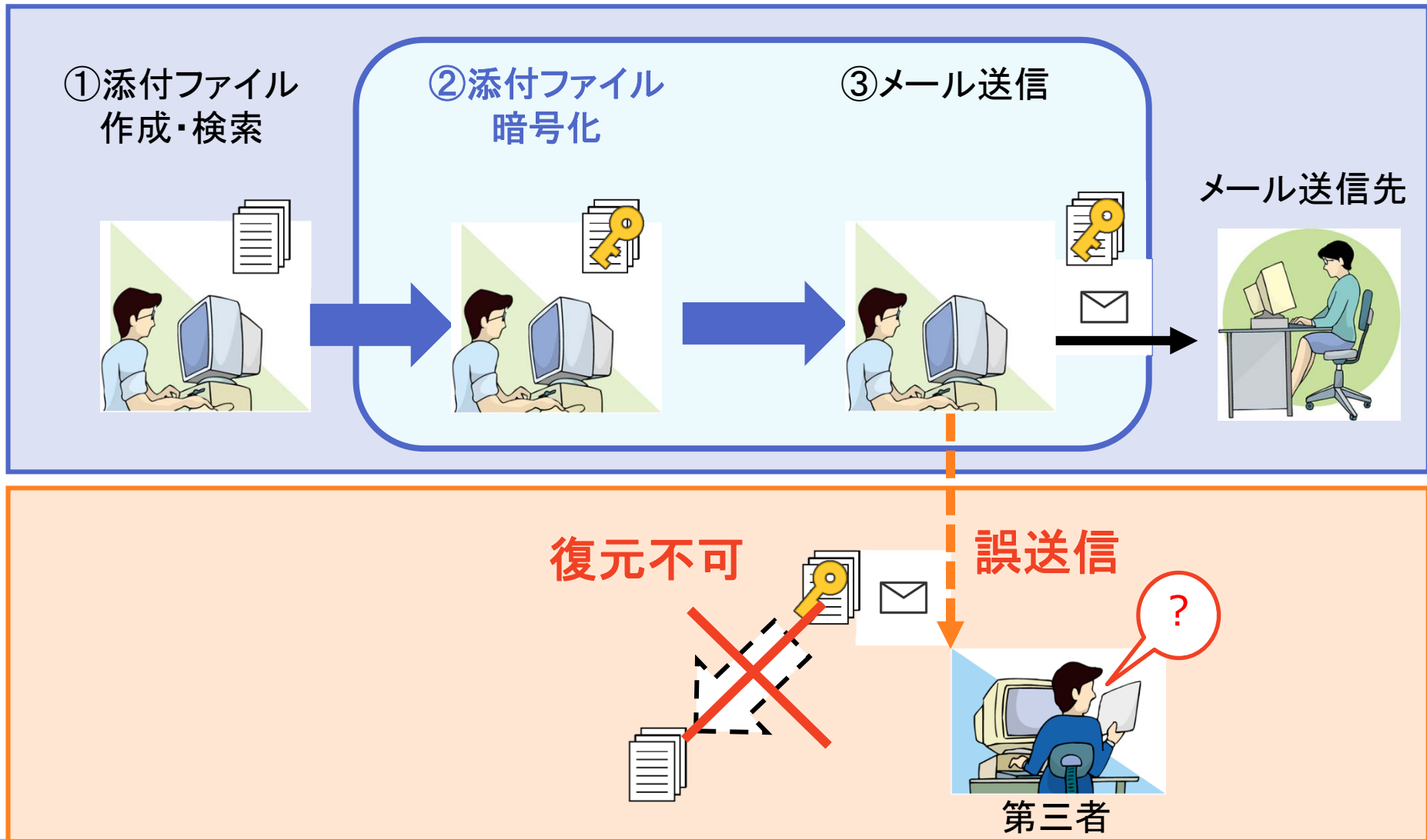
宛先の区切り文字にカンマも使用できる(L)

メッセージの送信前に宛先を確認する(I)

「メッセージの送信前に  
宛先を確認する」  
をONにする

# 主な事故対策の例(3)

## ■ 添付ファイルの暗号化





# 対策を効果的に行うためのポイント

メール誤送信予防ツールが導入された

- メーラーの設定変更
- 添付ファイルの暗号化



でも……

- メール送信前の確認作業を失念
- 復号化鍵まで誤送信



メール誤送信



ツールの導入に満足せず、确实かつ有効な活用を！



## ご参考

- もっと詳しく学習するためには.....
  - JPCERT/CC公開資料  
[https://www.jpcert.or.jp/menu\\_documents.html](https://www.jpcert.or.jp/menu_documents.html)
    - Weekly Report
    - 研究・調査レポート
    - ライブラリ など
  - 情報処理推進機構 (IPA)・資料・報告書・出版物  
<https://www.ipa.go.jp/security/report/index.html>
    - 対策のしおり
    - 映像で知る情報セキュリティ など



# お問合せ先

---

## ■ 本件についてのお問い合わせはこちらまで

一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)

プライバシーマーク推進センター

事故報告担当

住所：〒106-0032

東京都港区六本木一丁目9番9号六本木ファーストビル内

TEL：03-5860-7565

お問い合わせフォーム：<https://privacymark.jp/faq/index.html>